

オルタナティブ投資情報

1. ヘッジファンドの資金動向（投資地域別）

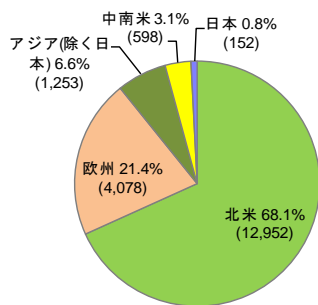
投資地域別にみたヘッジファンドの運用残高、運用損益による増減、資金の純流出入の動向は以下の通りである（データはユーリカヘッジの推計）。

当月（2013年8月）末のヘッジファンド全体の運用残高は、前月末より63億ドル減少し、1兆9,033億ドルと推計される（図表1）。運用残高は、2カ月ぶりに減少に転じた。当月は、北米と中南米で純流出が大きく、その他の地域では純流入となったものの、全体では16億ドルの純流出となった。一方、運用損益は日本を除く地域においてマイナスとなり、全体では47億ドルのマイナスであった。

欧州では9カ月連続、アジア（除く日本）では8カ月連続で資金流入が続いている（図表3）。

図表1 ヘッジファンドの投資地域別運用残高と資金フロー

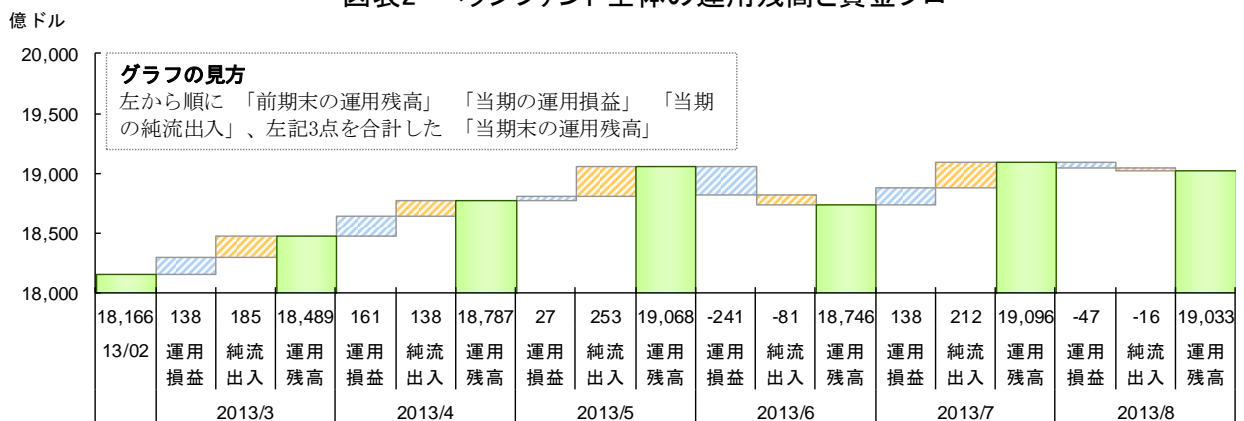
2013年8月末の運用残高の地域別比率



運用残高、運用損益、純流出入

| 投資地域 | 8月末 | 8月末 | 7月末 | 8月中 | 8月中 | 運用損益+ 純流出入 |
|-----------|-------------------|--------|-----------|-----------|-----------|---------------|
| | 運用残高 a + b + c | 構成比 | 運用残高 a | 運用損益 b | 純流出入 c | |
| 北米 | 12,952 | 68.1% | 12,999 | -33 | -14 | -47 |
| 欧州 | 4,078 | 21.4% | 4,087 | -12 | 2 | -10 |
| アジア(除く日本) | 1,253 | 6.6% | 1,253 | -2 | 2 | -0 |
| 中南米 | 598 | 3.1% | 607 | -0 | -9 | -9 |
| 日本 | 152 | 0.8% | 150 | 0 | 2 | 3 |
| 全体 | 19,033 | 100.0% | 19,096 | -47 | -16 | -63 |

図表2 ヘッジファンド全体の運用残高と資金フロー



(参考) ユーリカヘッジ・ヘッジファンド指数の騰落率

| 2013/3 | 2013/4 | 2013/5 | 2013/6 | 2013/7 | 2013/8 |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 0.75% | 0.66% | 0.36% | -1.54% | 1.04% | -0.33% |

(注) ユーリカヘッジのヘッジファンド指数は単純平均で算出されている。

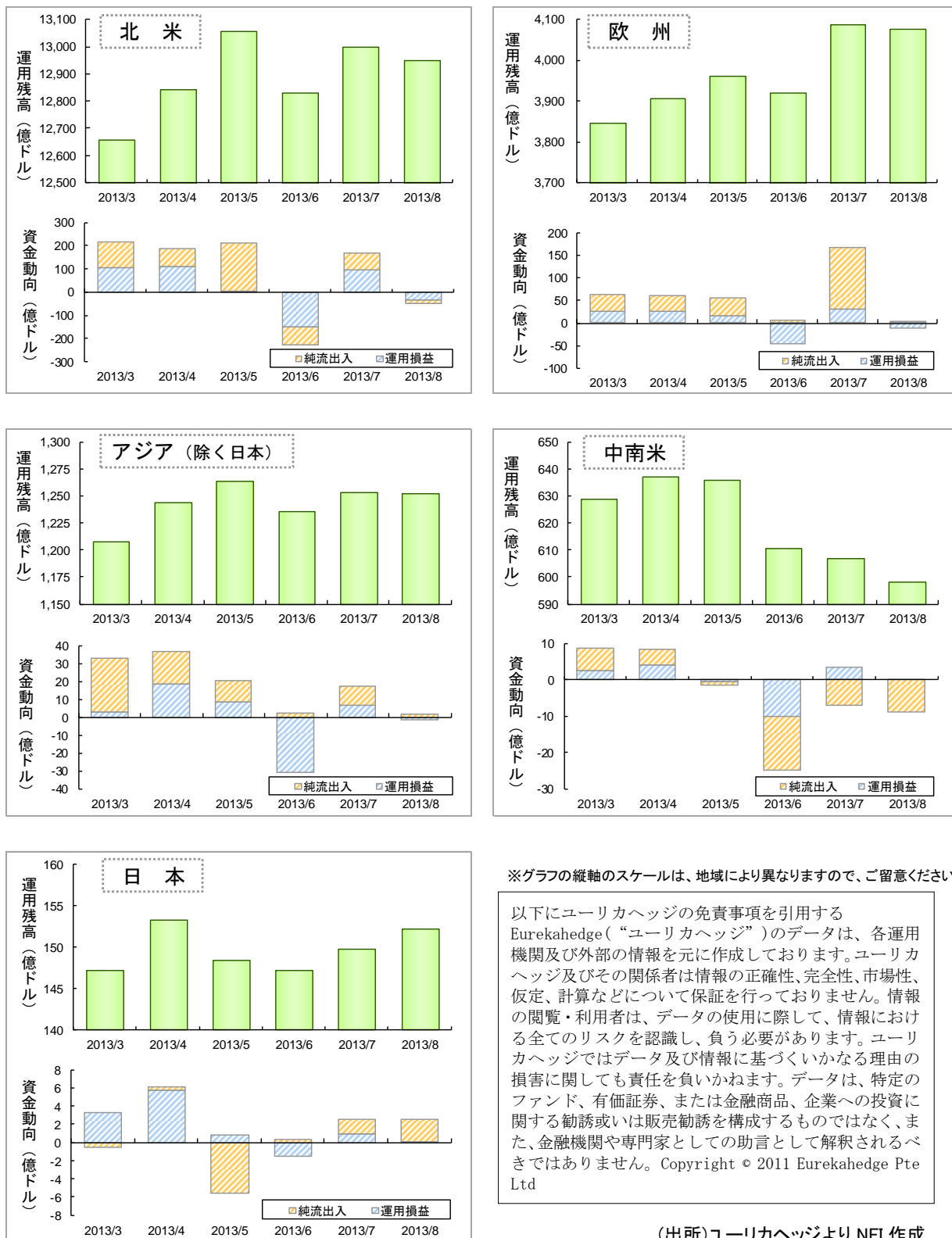
データ取得日は2013年9月24日。(運用残高のデータは、2013年9月13日現在、50.42%のファンドが8月末NAV(純資産価値)を報告済み)

(出所)ユーリカヘッジより NFI 作成

日興フィナンシャル・インテリジェンス

本レポートは、信頼性の高いデータから作成されておりますが、当社はその正確性・確実性に関し、いかなる保証をするものでもありません。本レポートは情報提供を目的としており、投資勧誘を目的としたものではありません。証券投資に関する最終判断は、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。本レポートの転用および販売は固く禁じられております。本レポートの著作権は、当社に帰属いたします。

図表3 ヘッジファンドの投資地域別資金動向



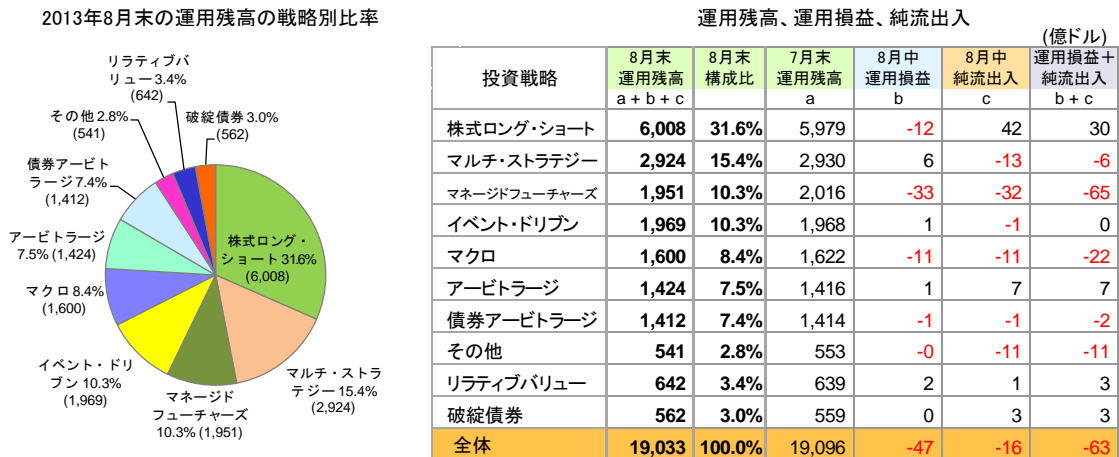
2. ヘッジファンドの資金動向（投資戦略別）

投資戦略別にみたヘッジファンドの運用残高、運用損益による増減、資金の純流入の動向は以下の通りである（データはユーリカヘッジの推計）。

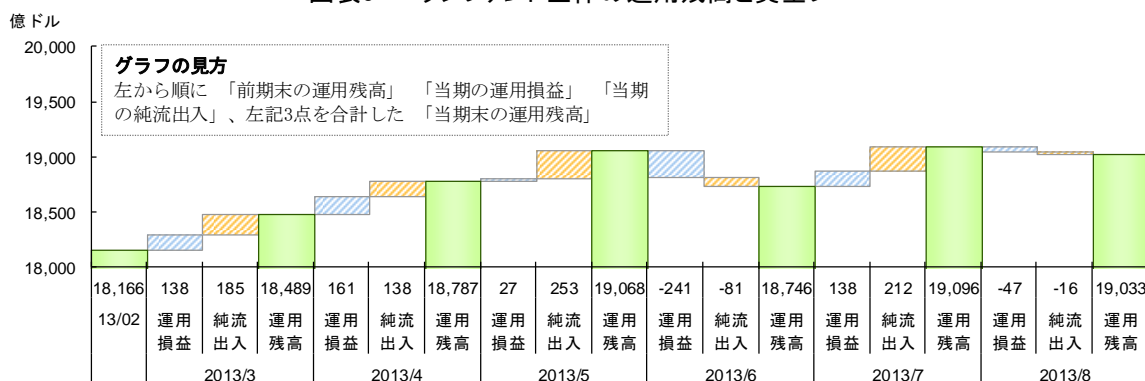
当月（2013年8月）は、ヘッジファンド全体で47億ドルの運用損、16億ドルの純流出を記録したため、運用残高は先月に比べて63億ドル減少した（図表4）。

その内訳をみると、マネージドフューチャーズで33億ドルの運用損、32億ドルの純流出となり、運用残高が65億ドル減少したことが大きく影響した。なお、マネージドフューチャーズは3カ月連続で運用損、純流出となっている（図表6）。その他、マクロも11億ドルの運用損と、同額の純流出となり、運用残高が22億ドル減少した。一方、株式ロング・ショートは、12億ドルの運用損を記録したが、42億ドルの純流入があったため、運用残高は30億ドル増加した。

図表4 ヘッジファンドの投資戦略別運用残高と資金フロー



図表5 ヘッジファンド全体の運用残高と資金フロー



(参考) ユーリカヘッジ・ヘッジファンド指数の騰落率

| 2013/3 | 2013/4 | 2013/5 | 2013/6 | 2013/7 | 2013/8 |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 0.75% | 0.66% | 0.36% | -1.54% | 1.04% | -0.33% |

(注) ユーリカヘッジのヘッジファンド指数は単純平均で算出されている。

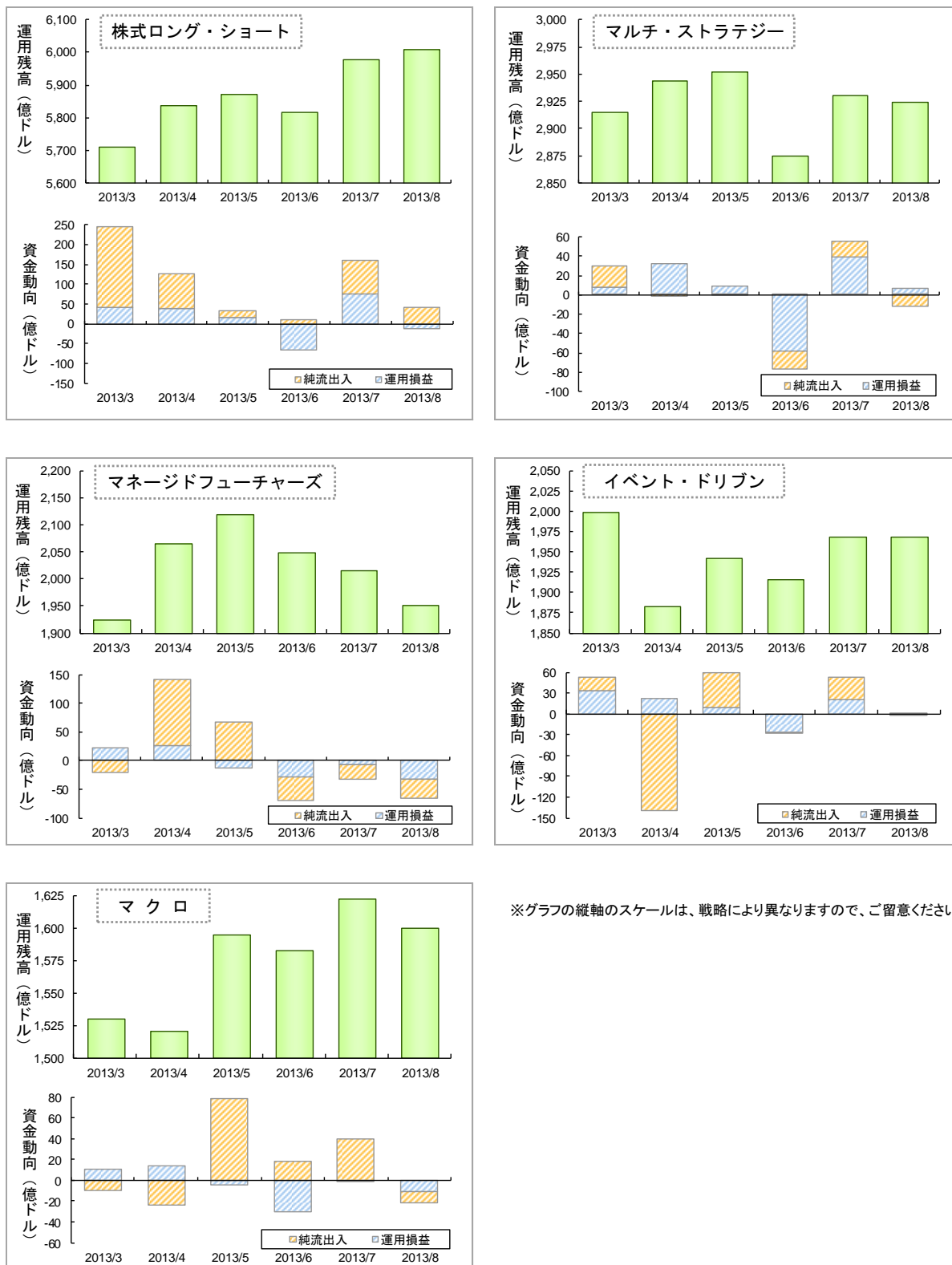
データ取得日は2013年9月24日(運用残高のデータは、2013年9月13日現在、50.42%のファンドが8月末NAV(純資産価値)を報告済み)。

(出所)ユーリカヘッジよりNFI作成

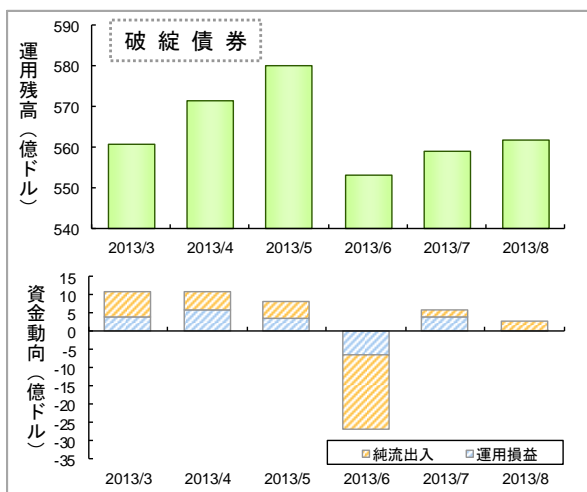
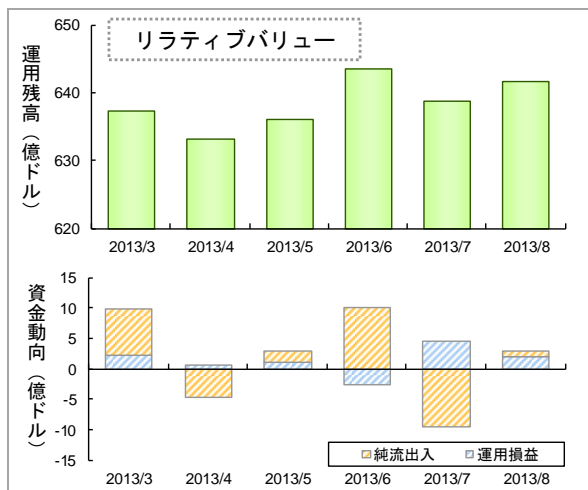
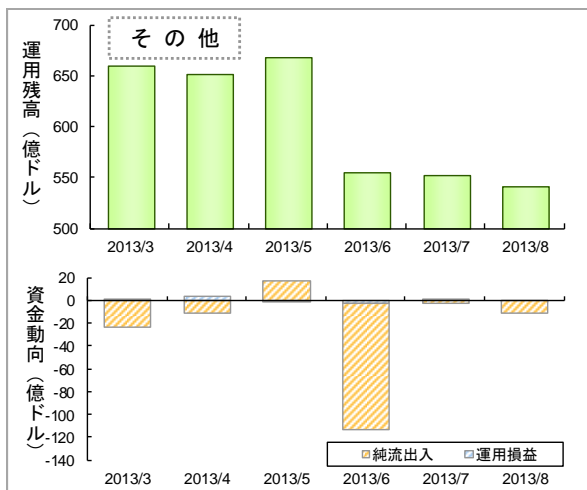
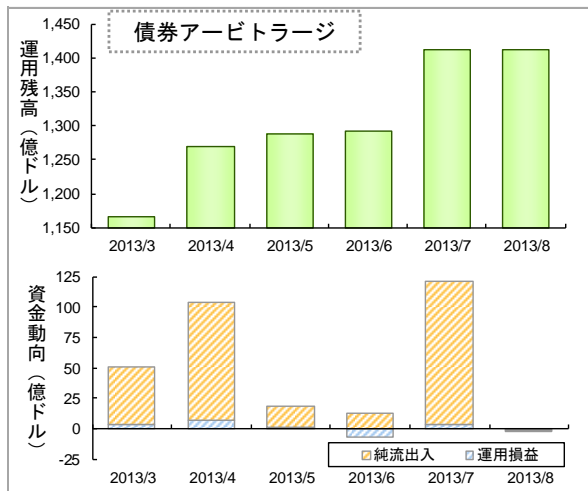
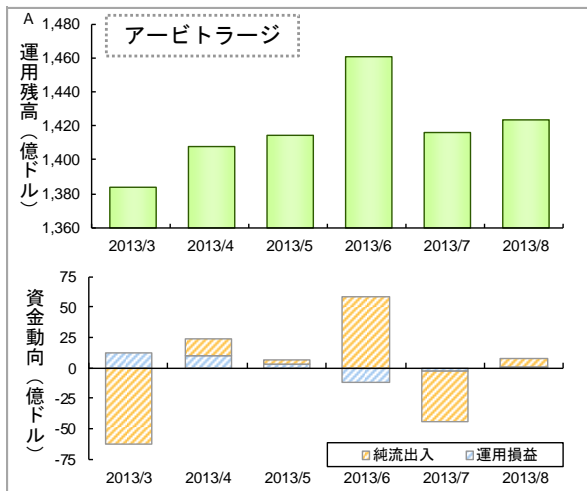
日興フィナンシャル・インテリジェンス

本レポートは、信頼性の高いデータから作成されておりますが、当社はその正確性・確実性に関し、いかなる保証をするものでもありません。本レポートは情報提供を目的としており、投資勧誘を目的としたものではありません。証券投資に関する最終判断は、投資家ご自身の判断でなされるようお願いいたします。本レポートの転用および販売は固く禁じられております。本レポートの著作権は、当社に帰属いたします。

図表6 ヘッジファンドの投資戦略別資金動向



※グラフの縦軸のスケールは、戦略により異なりますので、ご注意ください



※グラフの縦軸のスケールは、戦略により異なりますので、ご注意ください
資産運用研究所 成田

以下にユーリカヘッジの免責事項を引用する
Eurekahedge (“ユーリカヘッジ”)のデータは、各運用機関及び外部の情報に元を作成しております。ユーリカヘッジ及びその関係者は情報の正確性、完全性、市場性、仮定、計算などについて保証を行っておりません。情報の閲覧・利用者は、データの使用に際して、情報における全てのリスクを認識し、負う必要があります。ユーリカヘッジではデータ及び情報に基づくいかなる理由の損害に関しても責任を負いかねます。データは、特定のファンド、有価証券、または金融商品、企業への投資に関する勧誘或いは販売勧誘を構成するものではなく、また、金融機関や専門家としての助言として解釈されるべきではありません。Copyright © 2011 Eurekahedge Pte Ltd

(出所)ユーリカヘッジより NFI 作成

日興フィナンシャル・インテリジェンス

本レポートは、信頼性の高いデータから作成されておりますが、当社はその正確性・確実性に関し、いかなる保証をするものでもありません。本レポートは情報提供を目的としており、投資勧誘を目的としたものではありません。証券投資に関する最終判断は、投資家ご自身の判断でなされるようお願いいたします。本レポートの転用および販売は固く禁じられております。本レポートの著作権は、当社に帰属いたします。

Appendix

- ▶ ユーリカヘッジ・ヘッジファンド・インデックス (Eurekahedge Hedge Fund Indices) は、ユーリカヘッジが保有するヘッジファンド・データベースのファンドを組入れている。
- ▶ この指数には 10 本の戦略別サブインデックスがあり、各戦略の概要は以下の通りである。

アービトラージ(Arbitrage)

異なる市場において、同一商品の価格が異なるという市場の非効率性を利用し利益を上げる戦略。

マネージドフューチャーズ(CTA / Managed Futures)

商品先物、オプション、先物為替取引に直接または商品投資顧問業者を仲介し投資する戦略。

破綻債券(Distressed Debt)

財務、もしくは経営面で困難に陥った企業の債券に投資し、その後の企業の信用力回復に伴う債券価格の上昇から利益を上げる戦略。

イベント・ドリブン(Event Driven)

近い将来に予想される、もしくは起きる可能性のある企業の合併、公募増資、買収などのイベントを利用した戦略。

債券アービトラージ(Fixed Income)

フィックス・インカム証券とそのデリバティブ商品においてロングとショートのポジションを組み合わせる戦略。

株式ロング・ショート(Long / Short Equities)

価格が上がる見込みの株式をロングし、逆に下がりそうな株式をショートし、相場のトレンドに左右されずに利益を上げる戦略。

マクロ(Macro)

トップダウン型のマクロ的な視野（金利や通貨など）に基づいて投資ポジションを取る戦略。

マルチ・ストラテジー(Multi-Strategy)

複数の投資戦略を組み合わせた戦略。

リラティブバリュー (Relative Value)

アセット間のミスプライスを利用し、低リスクで収益を追求する戦略。

その他(Others)

他のヘッジファンド戦略で使用されている多様な投資機会にアロケーションを行う戦略。

(出所) ユーリカヘッジより NFI 作成